

地域の皆様と川島ロイヤル・ワム・タウンを結ぶ広報誌

ふれ愛

NO.
122
2024.2月号

<https://www.loyal-wam-town.jp/>

あるご家族の素敵な一日

平成の森・川島病院

今年も獅子舞が舞いました

介護老人保健施設 平成の森

創作クラブ~今回はスノードームを作りました

介護老人保健施設 平成の森

餅つきを行いました

介護老人保健施設 平成の森

消防訓練が行われました

平成の森・川島病院

新しい職員が加わりました

平成の森・川島病院

2024年1月からの土曜日外来診療について

平成の森・川島病院

「ロイヤルケアホーム川島正月飾り」



先日、2階病棟で「母の夢であるベールダウンを叶えてあげたい」という、娘さんの申し出によりベールダウンを行い、後日、娘さんより感謝のお手紙を頂きました。

<以下、ご利用者様、娘さんからのお手紙>

平成の森・川島病院の皆様のお力添えで、母からベールダウンをしてもらう事が出来ました。

当日、着替えをする為に通して頂いたお部屋で目にしたのは、川島病院の皆様が作ってくださった素敵な空間と「よろしければ使ってくださいね」と、持ち寄ってくださったブーケや花飾りの品々、BGMまでご用意していただいております。様々なサポートのお陰で、まるで本当に式場で母にベールダウンをして貰っているような、素敵で大切な時間を過ごす事が出来ました。

夢を叶えていただき、そして、母と私に幸せな時間を与えてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

今年も獅子舞が舞いました

介護老人保健施設 平成の森



明けましておめでとうございます。

昨年未より利用者様・ご家族様にご不便をおかけしておりました面会制限を大幅に緩和しました。多くの方々が面会に来て下さり、施設内に賑わいが戻る中、新年を迎えることができました。ありがとうございます。まだお正月気分が残る1月4日その賑やかさに誘われて当施設に獅子が現れました。すばらしい舞いを披露してくれた後、利用者様一人ひとりをまわり、頭を噛んでいきました。獅子が舞うと厄を払って幸せを招き、頭を噛まれるとその人の邪気を食べてくれると言われていきます。特にお正月に獅子が舞い、頭を噛

まれるとその一年をより良く元気に過ごすことができるそうです。また「噛み付く」は「神付く」に通じ、皆さま獅子から特別な力をもらったのではないのでしょうか。昨年は、侍ジャパンWBC優勝など明るい話題が多く、日本が元気を取り戻した年でもありました。獅子の来訪を受けた利用者様の明るい表情を見ていると今年はさらに良い年になるのではないかと思います。本年もよろしくお願いたします。

レクリエーション委員会

創作クラブ～今回はスノードームを作りました

介護老人保健施設 平成の森

老健平成の森では、創作クラブを毎月1回、土曜日に開催しています。

日曜日にも創作クラブとは別のレクリエーションを行なっていますが、そちらは職員主導で決めた内容を行なっています。そのため、利用者様が主体となり自主的に参加をして頂くことを目的に始めたものが、今回ご紹介する創作クラブになります。

毎月、工夫を凝らし季節を感じる作品を使用者様と職員が協力して作り上げています。これまで、春には竹を使った簡単な照明、夏には提灯、秋には折り紙で祝い鶴などを作ってきました。

12月の今回は、空き瓶を利用したスノードームを作りました。5名の参加があり、作成中は手先の器用な利用者様もいらして「こうしたらいいよ」とアイデアを頂きながら完成させることができました。

私たちは、利用者様との時間を少しでも楽しく癒されて欲しい、やりがいを感じ、またやりたいと思って欲しいと願っております。さらに、手先を使うことにより機能向上、脳の活性化を図るためのお手伝いをこれからもしていきたいと思っております。

レクリエーション委員会



餅つきを行いました

介護老人保健施設 平成の森



年末と言うと、みなさんは何を思い浮かべますか？大掃除はもちろんですが、平成の森では、毎年ご利用者様と木の臼と杵で餅つきを行っています。

ご利用者様の中には、お正月に向けて自分の家で餅をついていた方が多くおり、木の臼と杵を見て懐かしいと喜ばれる大変好評なイベントです。

職員の餅つきが始まると、みなさん身を乗り出し、大きな歓声が上がりました。中には「腰が入っていない」「早くしないと餅が冷めちゃうよ」と指導をする方もいました。続いてご利用者様にもついてもらいました。「やりたい」と手を上げ、腕まくりする方もいれば、「私はいいいよ」と遠慮してしまう方もいましたが、杵を持つと「昔取った杵柄」とはよく言ったもので、昔を思い出し餅つきを楽しまれていました。

ついた餅は鏡餅にする予定でしたが、素人がついた餅はベタベタで形が作れず断念しました。来年は手際よく餅をつき、立派な鏡餅を作ることが目標です。

これからも利用者様に楽しんでいただけるイベントを企画していきたいと思っております。

レクリエーション委員会



12月8日(金)、平成の森・川島病院で消防訓練が行われました。今回の訓練では、1階厨房からの出火を想定し、初期消火から避難完了までの正しい行動と心構えを再確認しました。訓練は消火、通報、避難誘導と各職員が分担して遂行し、全部署が迅速に避難を終えました。避難の際はシーツを使用して患者役を搬送するなど、実践的な内容の訓練を行っています。また、後半では消火器や屋内消火栓を用いた消火訓練も行いました。消火器を使用する際の手順や消火の際のポイントなど、職員一人ひとりが再確認する機会になりました。万が一の事態が起きた時、的確で迅速な行動ができるよう、職員一丸となってしっかりと備えていきたいと思ひます。

総務課 村岡 友恵

新しい職員が加わりました

この度平成の森・川島病院薬剤科に入職いたしました、徳丸真由美と申します。新しい環境で不安なことばかりですが、薬剤科の方たちはもちろん、他部署の職員であるにもかかわらず優しく声をかけてくださる職員の方もいて、この病院に入職できたことを心から嬉しく思っております。至らない点が多々あると思ひますが、一日も早く病院の一員として認めていただけるよう努めてまいりますので、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

薬剤科 薬剤師 徳丸 真由美

この度、昨年11月に入職しました岩元です。作業療法士として15年、回復期病棟や老人保健施設、通所デイケアなど医療と介護の分野で従事してまいりました。亜急性期から生活期リハビリの経験を活かし、患者様の退院後の生活を見据えたリハビリが提供できるよう頑張りたいと思ひます。普段は、3児の父親として、四季折々で楽しめる遊びスポットに出掛け、家族サービスに奮闘しています。仕事にもプライベートにも全力で取り組んで行く事をモットーに頑張っています。リハビリテーション部 作業療法士 岩元 謙志

2024年1月からの土曜日外来診療について

2024年1月より第1、3、5土曜日の外来診療が終了いたしました。
第2、4土曜日は予約・再診のみの診察となります。ご不便をお掛けいたしますが、ご理解の程よろしくお願ひいたします。

編集後記 明るいニュースが増える一年に

2024年は能登半島地震で始まり、日航機と海保機の衝突事故など、不安な年明けでした。そんな中でも、日航機の乗客367人全員が脱出できたのは乗務員による適切な誘導があったからだと言われていひます。日頃からの訓練、備えが見事に役に立った結果でした。新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスの感染者数は落ち着いていひるように見えますが、こちらも日頃からの感染対策が大切でひす。油断することなく、引き続き地域の方の健康に貢献できるよう取り組んでいひたいと思ひます。何かと暗いニュースが多くなりがちですが、今年はオリンピックの年でもあります。多くの人が一つになって、少しでも明るいニュースが増える一年になって欲しいと思ひます。

川島ロイヤル・ワム・タウン



平成の森・川島病院	電話 049 (297) 2811
ロイヤルケアホーム川島(サービス付き高齢者向け住宅)	電話 049 (299) 0880
訪問看護ステーション 平成の森	電話 049 (297) 8331
介護老人保健施設 平成の森	電話 049 (297) 8808
居宅介護支援事業所 きすな	電話 049 (297) 8797
川島クリニック	電話 049 (297) 8783